









安城市における マルチコプター(ドローン)の活用

Q1. マルチコプターってなに?
A. ヘリコプターのようなプロペラが2枚以上ある
回転翼機、いわゆるドローンのことです。

Q2. どうして導入したの?
A. 地震などの大きな災害が起きたときに被害情報を早く知る
ためです。マルチコプターなら速くの様子や、人が入るのが
難しい場所を空から見ることができます。

Q3. どんなものを導入したの?
A. カメラがついているものと、訓練用のもの2台導入しました。
詳しくは下の写真を見てください。

MCL-550 (訓練用) ・幅-55cm ・高さ-35cm ・重さ-2.5kg ・飛行時間-約15分	MCL-800 (カメラつき) が飛んでいる様子 MCL-800 (カメラつき) ・幅-90cm ・高さ-60cm ・重さ-6kg ・飛行時間-約30分 ・約300m遠くを見ることが
--	--

Q. だれが操作するの?
A. 市の職員と消防団機能別団員が操作します。
1ヶ月に1度程度、定期的に操作訓練を行なっています。





